

議 長	副議長	局 長	次 長	係 長	係	合 議

このとおり作成しましたので報告します。

## 全 員 協 議 会 記 録

開催日：平成28年2月23日（火）  
 開催時間：14時55分～17時02分  
 開催場所：全員協議会室

### 〔出席議員〕

西田議長、平石副議長  
 足立議員、岡野議員、柳楽議員、串崎議員、小川議員、森谷議員、野藤議員  
 上野議員、飛野議員、笹田議員、布施議員、岡本議員、芦谷議員、佐々木議員  
 道下議員、田畑議員、澁谷議員、西村議員、江角議員、牛尾博美議員、原田議員  
 牛尾昭議員

### 〔執行部出席〕

市 長、副市長、金城自治区長、旭自治区長、弥栄自治区長、三隅自治区長  
 教育長、総務部長、地域政策部長、財務部長、健康福祉部長、市民生活部長  
 産業経済部長、都市建設部長、金城支所長、旭支所長、弥栄支所長、三隅支所長  
 教育部長、消防長、上下水道部長(広域行政組合事務局長)

〔事務局出席〕 局長、次長、議事係長、庶務係長 （報道）山陰中央新報社、中国新聞

### 議 題

- 1 補正予算について
- 2 平成28年度当初予算について
  - (1) 一般会計
  - (2) 特別会計
  - (3) 水道事業・工業用水道事業会計
- 3 執行部報告事項
  - (1) 「元気な浜田」をつくるロードマップについて
  - (2) 次期自治区長の選任について（報告）
  - (3) 浜田城周辺整備基本方針（城山公園整備）（案）について
  - (4) 行財政改革効果を盛り込んだ収支見通しについて
  - (5) 寒波による水道料金等の減免について
  - (6) その他  
 （配布物）  
 ・浜田市地域公共交通再編計画書
- 4 陳情付託
- 5 その他
  - (1) 陳情の取り下げについて（陳情第12号 市道45-3-027線の一部道路舗装について）
  - (2) 施政方針・教育方針、会派代表質問、個人一般質問のケーブルテレビ放映について

【詳細は会議録のとおり】

西田議長 | これから全員協議会を開催する。

### 1. 補正予算について

西田議長 | 執行部報告事項の前に、補正予算について執行部から補足説明があれば。

( 「ありません」という声あり )

西田議長 | 無いようなので、次の議題に移る。

### 2. 平成28年度当初予算について

#### (1) 一般会計

#### (2) 特別会計

#### (3) 水道事業・工業用水道事業会計

西田議長 | これらの件について、各部長から補足説明を。

各部長 | ( 以下、当初予算説明資料をもとに説明 「別紙予算補足説明の流れ参照」 )

西田議長 | 説明が終わったが、これについての質疑は予算決算委員会にて行っていただきたい。

### 3. 執行部報告事項

#### (1) 「元気な浜田」をつくるロードマップについて

西田議長 | この件について、市長。

久保田市長 | ( 以下、資料をもとに説明 )

西田議長 | 説明が終わった。質問を細かく受けていたら時間がとても足りないので、状況に応じて議長団としても考えてみたいと思うが、とりあえず今聞いておきたいことがあれば。森谷議員。

森谷議員 | ○△で97.7パーセント。テストの点としたら物凄い高得点だと思いますが、一方で財務の予定がマイナス42億円だとか、34年にマイナス18億円だとか、見直しがあるかもわからないが。100点満点の98点近く取っていてその財政内容というのは、この項目評価が間違っているような気がする。何故おかしいのか考えながら聞いていたが、まず進行度合いで評価するなら効果が出ていなくても○になる。本当の目的は実際に成果が上がったという所で○かどうかポイント。色々やって不発であっても完成するわけなので、完成して不発で○というのはおかしい。二つを一つにしようと思うこと自体が間違いで、進行度合いの○と、狙った成果が達成されたかどうかで○だ△だと。○△というのはあまりに大雑把過ぎて嫌なのだが、かといって100点満点の点数を付けるのも細かすぎて嫌な気がする。目的は結果や成果が出ることであって完成することとは違う。一例を挙げると、水揚高が下がったがリシップ事業は成功している。リシップをやっていない昨年度はリシップをやっていない巻き網のおかげで56億円くらいに上がった。リシップをしていない所で結果が出て、リシップした所で結果が出ていないという、変なことにもなる。よく分かるように両建てでやるべきではないかと思う。

西田議長  
久保田市長

ご意見として伺うが、執行部から何かあれば。  
まず26年度27年度それぞれで市政方針を述べさせていただいており、それをロードマップに落とし込んで毎月のように各支所、各部署と議論しながら施策展開のトレース表に使っている。従って議員がおっしゃるような成果については、項目によっては成果が出てくるのが数年後のものもある。例えば子育て支援であったり出生率向上であったりは、成果が出てくるのは数年後ということもある。従ってそういう意味では結果の数字と違う所が出てこようかと思うが、この施策をやるのが数年後には結果に表れてくるのではないかと思っている。ご意見はしっかりと拝聴しておきたい。

西田議長

この件については市長あるいは議員、それぞれニュアンスや考え方に違いがあると思う。中身については各会派や議員同士で前向きな議論をしていただき、場合によっては議長団からも意見交換の場を考えていきたい。この件については以上でよろしく願います。

## (2) 次期自治区長の選任について（報告）

西田議長  
久保田市長  
西田議長

この件について、市長。  
（以下、資料をもとに説明）  
説明が終わったが、議員から質問等があれば。  
（「なし」という声あり）

西田議長

無いようなので、次の議題に移る。

## (3) 浜田城周辺整備基本方針（城山公園整備）（案）について

西田議長  
地域政策部長  
西田議長

この件について、地域政策部長。  
（以下、資料をもとに説明）  
説明が終わったが、議員から質問等があれば。  
（「なし」という声あり）

西田議長

無いようなので、次の議題に移る。

## (4) 行財政改革効果を盛り込んだ収支見通しについて

西田議長  
財務部長  
西田議長  
澁谷議員

この件について、財務部長。  
（以下、資料をもとに説明）  
説明が終わったが、議員から質問等があれば。澁谷議員。  
財務部長からお話があったように、昨年12月に中期財政計画が示されて、平成33年に48億円の赤字と発表された。新聞でも大々的に報道され、市民からも浜田市は大丈夫かという声上がり、議会のチェック機能はどうなっているのかという声寄せられている。そういった中、今回の当初予算が出ているわけだが、それに対し市長がどのようにお考えになって対応されるのかが見えていない。今日の市政方針で市長のお考えが出てきて、それに基づいて予算審議等がこれからいくのかと思ったが全く出ていない。地方自治体のトップリーダーとして当然、議会に対する説明責任、更に市民に対する説明責任が必要ではないか考える。その辺を市長はどのようにお考えなのかお尋ねしたい。

久保田市長

ただいま財務部長から説明があったが、12月に中期財政計画を発表した時には、行財政効果はこの中には入っていないという前提でご説明申

上げた。累計で42億円のマイナスになるということだったが、その後色んな行財政効果について検証し、先ほど財務部長が申し上げたが同期間で27億円ある。そうするとお手元の資料右上の数字、4年間累積がマイナス26億円ということで約16億円縮小している。それと同時に右下の財政調整基金33年度は、12月にお示しした時には1億円しか残らないということだったが、これが28億円になるということだ。これについては今回行財政効果を織り込んで試算したらこうなるということである。ただこれは飽くまでも6年後の色んな前提をおいた試算なので、引き続き今後も28年度予算については上程させていただいたが、今後とも必要なものは取り組むが抑えるものは抑える、メリハリの利いた財政運営をしてまいりたい。

澁谷議員

市長は行財政改革の効果ということを言われるが、定員適正化計画の見直しをいとも簡単に見直されて固定費を増やす、そういう経営センスで本当に行革が出来るのだろうか。行革は大変だと私は思う。本当に出来るのか。それが分からないままに当初予算を審議しなくてはならないのか。

それと先般、公共施設再配置計画の説明を受けた。それに伴う解体費や修繕費等が、この中に入っているのかお尋ねする。

財務部長

中期財政計画は昨年のローリングの際、行革についてこのたび入れたが再配置計画は、まだ議論中のため、先般その議論の中で箱物については19億円、インフラについては16億円、そういった金額は今後の中で見直しをしている。議論の中で必要な物を上げていくのは今後の作業になると考えている。作業の中でローリングにして再度、中期財政計画の見直しの必要性が出てくると考えている。

西田議長  
森谷議員

他に。森谷議員。

いまの話を知っていると、再配置計画を織り込むと赤字が出るということが分かった。猫の目のようにマイナスだったりマイナスが少し減ったりまた一気にマイナスが増えたり、こういう計画では不味い。ある程度は再配置のことも分かっているわけだし、行革のことだって今までやってなかったわけではない。今初めて行革をやったような言い方をされても困る。

行革と言うが27億円の中の10億円は確かに行革っぽいが、残り17億円は行革でも何でも無い。寄附が来たわけだから。12月の時点でも17億とは分からないにしても10億くらいは分かっているはずで、それなら載せておくべき。私が言いたいのは、今までも絞ってきたのを2ヶ月で10億円や27億円絞れるというのは、数字遊びのような気がして仕方ない。それで出来るならこれからも再度やれば10億円出来るか、またやれば10億円出来るかということになってしまう。

副市長は平成34年に三隅火電が出来たら5億円程度の税の増収ではないかとおっしゃった。この5億円の増収があるから交付税が減らされて身入りは1億円だというように考えた5億円ということで良いのか。

近重副市長

今度の行財政改革実施計画は、議会や市民の委員会等も通して計画を立てる。それに若干間に合わなかったということで今回上げさせていただいている。当面第一次実施計画についてはこの計画に基づいて実行しなければいけないと思っておりますが、28年度29年度30年度までは何とか

黒字で運用出来る形に見直しの中ででているので、42億円の赤字というのも赤字が33年度末までそのまま残っているわけではなく、財政調整基金で調整してやるので、その辺は誤解がないようにしていただきたい。

財政調整基金は12月の時は1億円ですが今回28億円なので、14億円が33年度の赤字になっているがあまり大きな変化はないだろうとは思っている。このままで行けば35年度までは何とかいくが、その後が非常に難しくなる。しっかり今後考えないといけないが、14億円というのは地方交付税が一本算定替えて33年度末に13億8000万円減るのでその額にちょうど当たる。この赤は地方交付税が合併による一本算定替えによって地方交付税が減らされる額にだいたいなっているの、それに合わせた行革をしなければいけない。合併というのは行財政改革の最大のものだと言われているが、その効果がまだ出ていないからこういう結果になっているのだと思う。29年度に事務量の見直しを行い、30年度に再度大きな行財政改革実施計画を見直しをしてローリングをかけてしっかりやらねばいけないだろうと思ってるので、そこがポイントになると思う。

29年度までの定員適正化計画を33年まで伸ばしているの、29年度に事務量調査をやって、色んなものを見て30年度にその評価をして31年度からきちんとした行革実施計画を作らないといけないと思っている。

三隅火電はトータルで20数億円だろうと思うが、その中で地方交付税25パーセント分が5億円だと予想している。そういう形で言ったわけではないので間違いのないようにしてもらいたい。

森谷議員

最後の10秒だけが私の回答だった。誤解のないようにと言われたが私の本職をご存知ないようで、誤解は全くしていない。言われたことは全部把握している。財政調整基金というのはBSの感じ。実質単年度収支というのはPLの感じ。PLの赤字合計が42億円。それならそれは証拠としてBSのお金が減っているということで変動金額は全くのイコールになる。私が言いたいのは、行政改革という課があるにも関わらずまだやってない。あの部署は年中行革のことを考えているのに行革を除いての数字が出てくること自体が信じられない。毎年やっているのが当たり前なのだから。言い訳にしか聞こえない。行革は常にやっているということに対する弁解があれば何う。

総務部長

現在今年度までの行政改革を着実にこなしていると思っている。12月に出した中期財政計画の中に新しい行革効果を見込めなかったのが、まだ新しい行財政実施計画のまとめが出来ておらず具体的に数字が上がってこなかったもので、ふるさと寄附の歳入も含めて上げられなかったため。先般の議員との意見交換会でも示した額で、数字が出たものでこのタイミングで12月の中財について行革効果を見込むとこのくらいになるというものを提案させてもらった。行革は今の計画に基づいて着実に実施している。

森谷議員

納得出来ないがこれで終わりにする。

西田議長

他に。田畑議員。

田畑議員

行財政改革の効果ということで、28年の5億6400万円という数字があると思うが、この効果は実際は6400万円なのだろう。というのは、27億円の内17億円ほどふるさと寄附が入っているのだろう、だから行財政改革の効果としてふるさと寄附を計上すること自体、執行部は何を考えてい

るのか。寄付者の好意を踏みにじることではないのか。使途の5項目の条例まで作っているのに、それをここの数字に持ってくるのはおかしい話。これで「効果あり、従って33年には赤字はこう、地域振興基金はこう、財政調整基金が1億円から28億円残る」と言われても、こんなおかしい話はない。財政当局か市長か副市長か分からないが、根本的に考え直すべき。こんなことをしていたら市民に背を向けられる。

近重副市長

前回もお答えしたが、その時は自主財源ということで行革の中に入れさせていただくと説明させていただいた。これは財政調整基金で使うということではないので、一般経費も使える所に振り替えてやるので、誤解のないようにしていただきたい。財政調整基金としてこの5億円を使うという意味ではない。

田畑議員

であれば、ふるさと寄附は各5項目の使用目的がある。それは特別会計を作っても使うべきだろうと思う。

近重副市長

ここで議論しても仕方ないので。特別会計に組んでも事業費そのものを一般会計で振替になって二重計上という話になるので、特別会計でそれを突っ込むのは難しい。それについては財務からしっかり説明があると思う。

西田議長

他に。

( 「なし」という声あり )

西田議長

無いようなので、次の議題に移る。

#### (5) 寒波による水道料金等の減免について

西田議長

この件について、上下水道部長。

( 以下、資料をもとに説明 )

西田議長

説明が終わったが、議員から質問等があれば。森谷議員。

森谷議員

漏れた水の直接の原価、人件費や修理を含めたそれがどのくらいかということと、結局日頃使っていたよりも上乘せでこれだけ漏れて、そのうち2割だけは自分で払うことになるわけなので、通常よりもプラス漏れた分の2割の売上が立つということで、売上という意味では通常よりも増える、または補正を組むことになるのか。この2点について伺う。

上下水道部長

上水道、簡易水道、それぞれ2つの会計があるが、合計すると漏水水量がだいたい800万円くらいと推計されるので、2割分で言うと150、160万円が収入として入ってくる。ただ、時間外や給水袋等を買ったり検針員を頼んだりといった費用も生じているので、プラスにはならない。若干影響はあるが、大きな影響はない。

西田議長

他に。

( 「なし」という声あり )

西田議長

無いようなので、次の議題に移る。

#### (6) その他

##### (配布物)

##### ・浜田市地域公共交通再編計画書

西田議長

その他、配布物は後ほどご確認を。ここで執行部は退席されて構わない。

《 執行部退室 》

4. 陳情付託

西田議長  
三浦局長

陳情付託については局長から。  
レジュメ4番目の陳情付託について。  
( 以下、資料をもとに説明 )

5. その他

(1) 陳情の取り下げについて(陳情第12号 市道45-3-027線の一部道路舗装について)

(2) 施政方針・教育方針、会派代表質問、個人一般質問のケーブルテレビ放映について

三浦局長

12月議会で市道45-3-027線の一部道路舗装について陳情がでていたが、別紙のとおり取り下げが出ている。

また、施政方針・教育方針、会派代表質問、個人一般質問のケーブルテレビ放映について、一覧表を配布しているので確認されたい。

この後、各常任委員会を開催予定となっている。総務が第4、福祉が第2、産業が第3委員会室になっているのでよろしく願います。

西田議長

その他で議員から何かあれば。

( 「なし」という声あり )

西田議長

では、以上で全員協議会を終了する。

[ 17 時 02 分 閉議 ]

浜田市議会全員協議会規程第6条の規定により、ここに全員協議会記録を作成する。

浜田市議会議長 西田清久